



私のいちおし本 「ロンと海からきた漁師」

チェン・ジャンホン 著者・絵／平岡 敦 訳

選者：内之浦小学校 上園 光行



2月の「ことばのつどい」に向けて勧められた本、中国の作家の本です。海でたくましく生きる少年ロンが、突然海からガイコツを引き上げてしまう話。

なんと、そのガイコツは、遭難して命を落とした元漁師だった。

実は、少年の父親も海で命を落としているのだが…もしや？と思わせる話の展開がいい。ロンは、元漁師に死んだ父さんの姿を思い元漁師は、ロンに残した息子を思い、互いに心を通わせる。そして、二人は今日も沖へ魚をとりに帆を上げる。

現実ではないが、こんな話はいいなと思ってしまう。

【内之浦小学校からのお知らせ】「本読み大好き！ことばのつどい」コンサート
R 8.2.14 (土) 銀河アリーナ 開場8:30 開演9:00 ※入場無料
主催：内之浦小学校 共催：内小家庭教育学級：内之浦小学校PTA

今月の新刊

【銀河アリーナ図書室】

【一般】

宇宙の片すみで眠る方法

畠野 智美 著

元寝具店店員の著者が贈る、眠れない夜に寄り添う物語。

「この宇宙の片すみで今日もひたむきに生きているすべての人々に、この本を差し出したいと思った。生きていくために、人は眠る。よりよい眠りを得たいと願うことは、そのまま、よりよく生きたいという私たちの、切実な願いなのだ。」小説家寺地はるな絶賛！（「web asta*」2025年9月24日より抜粋）



【児童】

給食当番のいちにち

大塚菜生 文／イシヤマアズサ 絵

はじめての給食当番はわくわく、どきどきがいっぱい。1年生のみつくんは、朝からそわそわして、授業中も給食当番のことが頭から離れません。さてさて、どうなるのでしょうか…。



その他の新刊

【一般】エピクロスの処方箋

夏川 草介 著

彼女たちは楽園で遊ぶ

町田 そのこ 著

【児童】ぶたすけのラッパ

やまとき ひろし 作／柴田 ケイコ 絵

王さまのお菓子

石井 瞳美 文／くらはし かれい 絵

【文化センター図書室】

【一般】

百年の時効

伏尾 美紀 著

1974年に起きた一家殺傷事件。未解決のまま50年経ち、この事件の容疑者の一人が変死体で発見された。真相への手がかりは、刑事の捜査ノート。3つの時代、4人の刑事。時を超えて結びついた、執念の捜査が始まる。



【児童】

やさしいさんばつや

くすのきしげのり 作／横須賀 香 絵

ぼくの町にはおじいさんの散髪屋がある。この町に住む人はみんな、入学式、卒業式、結婚式、どんなときもおじいさんに髪を切ってもらっていて。町の人にとて大切な居場所を描いた絵本。



その他の新刊

【一般】脳科学にもとづく今日からはじめる脳活おりがみ

加藤 俊徳 監修

不登校・登校しぶりの子が親に知ってほしいこと
齊藤 万比古 監修

【児童】どうぶつ好きのお仕事図鑑

今泉 忠明 監修

世界の宇宙開発・ロケット図鑑

寺薗 淳也 監修